

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018 年	10 月	12 日	記入者	小倉つき子
調査者名	大谷	小倉	久門	鈴木	

調査対象先	永豊寺(浄土真宗本願寺派)				
所在地	吉野郡天川村和田436			電話番号	0747-65-0057
代表者 調査対応者	乾教和住職 及び 奥様				
対象文化財	彫刻	県指定:	1 件	国宝:	件
	建造物	県指定:	棟	国宝:	棟

地震対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	平成2年、県指定文化財・木造釈迦如来坐像の収蔵庫を本堂と道路を隔てて別棟に建造。建造時の耐震基準はクリアしている。
	今後の予定	建造時より厳しくなっている現在の耐震基準に改良工事をしたいが、過疎化・高齢化などにより、資金調達が難しい。
	要望	(調査で白カビ発見を受け)釈迦如来坐像の座部から背中にかけて白いカビが生じている。県に依頼して処置してもらうことを検討したい。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	鉄筋コンクリートの耐火構造になっている。消火器の配備、火災報知機の設置、近くに消火栓とホースも設置。緊急通報の訓練のため消防署が毎年訪問している。
	今後の予定	特になし
	要望	特になし
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

永豊寺(浄土真宗本願寺派)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	ツバメが毎年同じところに巣をつくるが、追い払うのがかわいそうなのでそのままにしている。
③ 今後	今後の予定、要望	巣立った後の糞の処理に困っているが…(床を洗っている)

県指定文化財の木造釈迦如来坐像



釈迦如来坐像を保存収納する収蔵庫



釈迦如来坐像の座部から背中にかけての白カビ



庫内消火器と収蔵庫近くに設置された消火栓とホース



庫内通気性のための、屋根と高床式床下の空調孔



【調査票記入者(小倉つき子)の感想】

宗派替えて浄土真宗となり、本尊は阿弥陀像に。県指定・木造釈迦如来坐像は本堂と道路を隔てた収蔵庫に安置。風通しが不十分で、座部から背中にかけて白いカビが生じている。早い処置を願う。